

- 2011年9月1日から2023年3月31日まで岡山大学病院 糖尿病内科外来において糖尿病性腎症と診断された方へ -

「岡山大学病院における糖尿病透析予防指導の有用性の検討」へご協力をお願い

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山大学病院

研究機関の長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
研究科長 那須 保友
岡山大学病院
病院長 金澤 右

研究責任者 岡山大学病院 糖尿病センター／新医療研究開発センター
副センター長／教授 四方 賢一

1. 研究の概要 (研究の背景、目的及び意義)

糖尿病患者様の腎不全予防のため、糖尿病透析予防指導を行っていますが、その効果を検証するために血液データの解析を行います。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2011年9月1日から2023年3月31日まで岡山大学病院 糖尿病内科外来において糖尿病性腎症と診断された方180人を対象とします。

2) 研究期間

2017年12月1日 ~ 2024年3月31日

3) 研究方法

透析予防指導プログラム開始後1年以上経過した症例について、介入前と介入後の検査所見の変化を解析する。

4) 使用する情報

研究に使用する情報として、以下の情報を抽出し使用させていただきます。情報の管理はコード番号等で行い、氏名、生年月日などあなたを直ちに特定できる情報は削除し、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。ただし、必要な場合に個人を識別できるように、原則としてあなたの氏名などの情報とコード番号の対応表を残しています。

1) 患者基本情報：年齢、性別、糖尿病罹病歴

2) 血液検査データ (HbA1c、Cr、eGFR)、尿検査データ (Na、Cr、Alb、TP)

3) 体重、血圧 尚、これらのデータは、診療にて用いた物のみを情報として用い、この研究のために新たに実施することはない。

5) 情報の保存及び廃棄の方法、二次利用

本研究に使用した情報は研究終了後5年間、岡山大学病院糖尿病内科外来内で厳重に保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。保存期間終了後は電子情報はコンピューターから削除しその他の情報はシュレッダーで裁断し廃棄します。

なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、ホームページに公開しお知らせします。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画および研究の方法に関する資料を入手または閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、この研究におけるあなたの個人情報等の開示はあなたが希望される場合に行います。

この研究の結果は氏名、生年月日などあなたを直ちに特定できる情報を分からない形にして学会、論文で発表しますのでご了承下さい。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年5月31日までに下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 糖尿病センター／岡山大学病 新医療研究開発センター
副センター長／教授

四方 賢一

平日昼間（8：30～17：00）：岡山大学病院 糖尿病センター事務局：086-235-7209

平日夜間・日曜祝祭日：岡山大学病院 西病棟7階：086-235-6745